

腎臓専門医の研修単位認定のための セルフトレーニング問題

平成14年12月号に腎臓専門医のためのセルフ・アセスメント・プログラムとして「専門医試験問題と解説」を掲載しました。今年度からは、セルフトレーニング問題に解答し、60%以上の正答が得られた腎臓専門医の方々に研修単位として5単位を認定することが5月の日本腎臓学会総会で決定されました。

平成15年度として、セルフトレーニング問題を掲載します。解答用紙（あるいはコピー）に解答して、日本腎臓学会事務局に郵送してください。その際に、手数料を2,000円振り込んでください。振込みが確認された後で採点を行います。なお正解と解説は日腎会誌45巻7号(10月末発行予定)に掲載いたします。その後、採点結果と単位認定通知を郵送いたします。また、取得した単位は、自動的に学会で把握する各人の単位数に加算いたします。

手 順

問題（日腎会誌45巻5号掲載）に解答し、郵送。

郵便局にて各自記入の上お振込下さい	
口座番号	00130-6-548628
加入者名	(社)日本腎臓学会 専門医制度委員会
通信欄	セルフトレーニング問題手数料として
払込人住所氏名	連絡先・氏名を記入して下さい

手数料2,000円振り込み

締め切り：8月31日当日消印有効

正解と解説（日腎会誌45巻7号10月末発行予定に掲載）

採点結果と単位認定証を郵送：

認定単位数は、学会に自動的に追加更新

ご不明な点がございましたら、

事務局：専門医制度委員会担当 西村明子（nishimura@jsn.or.jp）あるいは、

今井裕一（imaihiro@aichi-med-u.ac.jp）まで御連絡ください。

教育ワーキンググループ担当幹事：今井裕一

問題1 糸球体ろ過値(GFR)が150 ml/分であった場合に考えられるものはどれか

1. 正常妊娠
2. 急性糸球体腎炎
3. 急性間質性腎炎
4. 良性腎硬化症
5. 早期の糖尿病性腎症

a (1,2) b (1,5) c (2,3) d (3,4) e (4,5)

問題2 正しいものを選べ

1. 左腎静脈は下腸間膜動脈と大動脈の間を走る
2. 葉間動脈は腎錐体を貫通している
3. 弓状動脈は腎錐体底面に沿って走る
4. 腎動脈は第1腰椎上縁で大動脈から分枝する
5. 右腎動脈は下大静脈の前面に沿って走る

a (1,2) b (1,5) c (2,3) d (3,4) e (4,5)

問題3 微小変化型ネフローゼ症候群について正しいものを1つ選べ

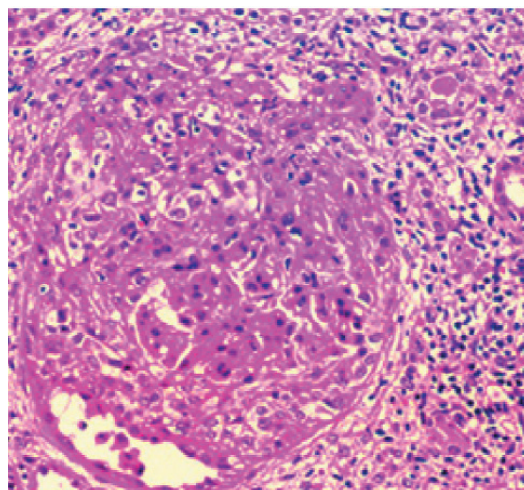
- a. 比較的緩徐に発症する
- b. 血圧は上昇することが多い
- c. 血清補体価は正常である
- d. 糸球体上皮細胞足突起の消失・融合が特異的である
- e. 再発をすることはまれである

問題4 27歳 男性。4年前から甲状腺機能亢進症がありメチマゾールで治療開始されたが、発疹が出現したため、プロピルチオウラシルに変更され、以後良好にコントロールされていた。2カ月前に近医で尿蛋白を指摘され、持続するために当科を紹介された。

検査：尿蛋白 3+，糖 (-)，尿中赤血球 30-50/hpf，顆粒円柱 +，
BUN 28.3 mg/dl，Cr 1.7 mg/dl，CRP 0.2 mg/dl
腎生検組織像を図に示す。

この患者で陽性となる可能性が高い検査はどれか

- a. 抗カルジオリピン抗体
- b. 抗Sm抗体
- c. 抗DNA抗体
- d. MPO-ANCA
- e. PR3-ANCA



問題5 48歳 男性。腹痛があり入院。1年前からレイノー現象が出現。9カ月前に下肢・前脛骨部に紫斑が出現した。4カ月前に左足のdrop footが生じ、1カ月前から食後30分くらい経過すると臍周囲の腹痛が出現していた。2週間前から右足背に神経違和感が出現。身体所見では、20年前に交通事故のため左の足関節に手術痕あり。その際輸血を受けている。血圧170/100 mmHg、両下肢に紫斑を触知。右前脛骨神経の知覚・運動障害もある。便潜血反応陽性。尿蛋白1+、血尿1+、ヘマトクリット33%、血清クレアチニン1.6 mg/dl、赤沈76 mm/h、リウマトイド因子512 IU/ml、抗核抗体 陰性

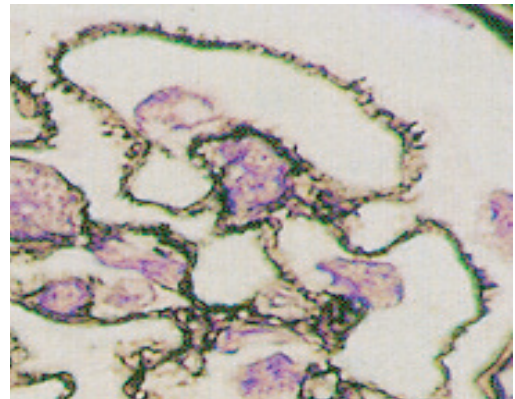
この患者で陽性となる可能性が高い検査はどれか

- 抗ds-DNA抗体
- 抗HCV抗体
- 抗パルボB19抗体
- 抗好中球細胞質抗体
- 抗HIV抗体

問題6 62歳 女性。全身浮腫を主訴として入院。毎年健康診断を受けていたが、10カ月前の検診では異常を指摘されていない。3カ月前から両下肢に浮腫を認め、次第に増悪してきた。

身体所見：血圧138/80 mmHg、顔面と両下肢に浮腫を認める。

検査所見：尿蛋白4+、血尿1+、硝子円柱あり、TP 4.5 g/dl、アルブミン 2.3g/dl、T コレステロール 300 mg/dl、BUN 23 mg/dl、Cr 0.8 mg/dl、食後2時間の血糖値168mg/dl、C3 86 mg/dl、C4 17mg/dl、CH50 35、腎生検組織像を図に示す。



最も可能性の高い疾患はどれか

- 糖尿病性腎症
- 膜性増殖性腎炎
- 膜性腎症
- 良性腎硬化症
- 微小変化型ネフローゼ

問題7 21歳 女性。これまで尿の異常を指摘されたことはなかった。3日前に咽頭痛と38.5℃の発熱があった。昨日から肉眼的血尿が出現したため精査のため入院となった。

検査所見：尿蛋白3+、血尿3+、TP 6.7 g/dl、アルブミン3.8 g/dl、BUN 18 mg/dl、Cr 0.9 mg/dl、C3 88 mg/dl、C4 20 mg/dl、CH50 35、IgG 1,400 mg/dl、IgA 380 mg/dl、IgM 100 mg/dl

最も可能性の高い疾患はどれか

- 膜性腎症
- 急性糸球体腎炎
- 急性間質性腎炎
- 巣状糸球体硬化症
- IgA腎症

問題8 次の血中蛋白成分のうち糸球体内沈着をきたすものはどれか

1. ミオグロビン
2. 免疫グロブリン軽鎖
3. アミロイドA蛋白
4. トランスフェリン
5. β_2 ミクログロブリン

a (1,2) b (1,5) c (2,3) d (3,4) e (4,5)

問題9 糸球体障害をきたす薬物について正しい組み合わせはどれか

1. アリストロキア酸半月体形成性腎炎
2. 非ステロイド系抗炎症薬微小変化型ネフローゼ症候群
3. タクロリムス溶血性尿毒症症候群
4. ヘロイン巣状糸球体硬化症
5. プロピルチオウラシル膜性腎症

a (1,2,3) b (1,2,5) c (1,4,5) d (2,3,4) e (3,4,5)

問題10 糖尿病を伴う高血圧に関して正しいものを1つ選べ

- a. 糖尿病を合併しない場合よりも降圧目標を高めに設定する
- b. 血糖コントロールが達成されてから降圧療法を開始する
- c. 腎症を合併する場合には更に低い降圧目標を目指す
- d. 尿蛋白が1 g/日以上ではACE-阻害薬は禁忌である
- e. 利尿薬はインスリン感受性を改善する

問題11 多発性嚢胞腎で多い合併症はどれか

1. 僧帽弁閉鎖不全
2. 肺高血圧
3. 副腎腫瘍
4. 脳動脈瘤
5. 大腸憩室

a (1,2,3) b (1,2,5) c (1,4,5) d (2,3,4) e (3,4,5)

問題12 肝不全患者が低Na血症(118 mEq/l)を呈していた。腹部手術4日後に、血清Na値は160 mEq/lと上昇し、意識障害が出現した。意識障害の原因として最も可能性の高いものはどれか

- a. 急性硬膜下血腫
- b. 脳出血
- c. 橋中心髄鞘崩壊症
- d. クモ膜下出血
- e. 多発性硬化症

問題 13 リン代謝について正しいのはどれか

1. リンは細胞外液より細胞内液に多く存在する
 2. 蛋白制限食はリン摂取量を減少させる
 3. 過換気症候群により高リン血症が生じる
 4. 副甲状腺ホルモンは尿中リン排泄を抑制する
 5. 高度の低リン血症はHbの酸素親和性を増大させる
- a (1,2,3) b(1,2,5) c (1,4,5) d (2,3,4) e (3,4,5)

問題 14 60歳 男性. 肺炎の疑いで近医で抗生物質により治療されていたが, 呼吸困難が出現して紹介された. 胸部X線検査で著明な心陰影の拡大と肺にうっ血所見を認めた. 緊急検査の結果, 血清Na 135 mEq/l, K 5.6 mEq/l, Cl 110 mEq/l, BUN 50 mg/dl, Cr 5.0 mg/dl, 尿中 Na 54 mEq/l, K 30 mEq/l, Cl 70 mEq/l, UN 200 mg/dl, Cr 50 mg/dlであった.

どのような病態が考えられるか

- a. 肺炎の増悪
- b. 急性心筋梗塞
- c. 過剰な輸液による循環障害
- d. 抗菌薬による腎障害
- e. 腎前性腎不全

問題 15 62歳 女性. 1週間前より左腰部痛があったが放置していた. 2日前から悪寒, 戦慄とともに発熱, 嘔吐, 尿量減少あり. 今朝から無尿となり入院した. 体温 39.6℃, 血圧 170/94 mmHg, 著明な左腰部痛あり. 検査所見: WBC 21000/ μ l, BUN 78 mg/dl, Cr 6.8 mg/dl, K 4.8 mEq/l, CRP 22 mg/dl, CT所見: 骨盤部左尿管内の結石および左の高度水腎症と右腎萎縮を認めた.

すぐに行う処置として正しいのはどれか

1. 左腎瘻造設術
 2. 血液透析
 3. 血液吸着療法
 4. ESWL
 5. 抗生剤投与
- a (1,2) b (1,5) c (2,3) d (3,4) e (4,5)

問題 16 透析中エンドトキシンについて正しいものはどれか

1. 高濃厚の原水でも, 逆浸透膜によって完全に除去できる
 2. 孔径の大きな膜ほど, 逆ろ過により血中に流出する
 3. 血中の単球を活性化してサイトカインを放出させる
 4. 除去によって透析アミロイドーシスの発症や進展を予防できる
 5. 除去によってKt/Vが上昇する
- a (1,2,3) b(1,2,5) c (1,4,5) d (2,3,4) e (3,4,5)

問題17 血液透析の予後について正しいものを選び

1. 標準化透析量(Kt/V)は1.2以上がよい
 2. 透析時間は長いほどよい
 3. 透析前のCr値は10 mg/dl以下がよい
 4. 透析時のヘマトクリット値は40%以上がよい
 5. 血清アルブミン値が4.0 g/dl以上がよい
- a (1,2,3) b(1,2,5) c (1,4,5) d (2,3,4) e (3,4,5)

問題18 腹膜透析の除水量に最も影響を与える因子はどれか

- a. 血中BUN濃度
- b. 血中クレアチニン濃度
- c. 血中アルブミン濃度
- d. 透析液のpH
- e. 透析液の糖濃度

問題19 腹膜透析中の患者での被嚢性腹膜硬化症でよく認める所見はどれか

1. 除水不良
 2. 血性排液
 3. 黄疸
 4. 排液中の好酸球増加
 5. イレウス症状
- a (1,2,3) b(1,2,5) c (1,4,5) d (2,3,4) e (3,4,5)

問題20 腎不全患者への活性型ビタミンDの作用として正しいのはどれか

1. 腸管からのカルシウム吸収を促進させる
 2. 腸管からのリン吸収を促進させる
 3. 腎臓でのリンの再吸収を促進する
 4. PHT分泌を促進する
 5. 骨のremodelingを亢進させる
- a (1,2,3) b (1,2,5) c (1,4,5) d (2,3,4) e (3,4,5)

問題21 透析アミロイドーシスが原因と思われる骨病変はどれか

1. 線維性骨炎
 2. 骨軟化症
 3. 無形成性骨症
 4. 骨嚢胞病変
 5. 破壊性脊椎関節症
- a (1,2) b (1,5) c (2,3) d (3,4) e (4,5)

問題22 移植腎に再発する可能性が高い疾患はどれか

1. 巣状糸球体硬化症
2. 糖尿病性腎症
3. ループス腎炎
4. 多発性嚢胞腎
5. Dense deposit 病

a (1,2) b (1,5) c (2,3) d (3,4) e (4,5)

問題23 サイクロスポリン腎障害でみられる腎組織病変で正しいものはどれか

1. 細動脈中膜への硝子様物質の沈着
2. 間質の縞状線維化
3. 尿細管炎
4. 動脈の内膜線維性肥厚
5. 尿細管空胞化

a (1,2,3) b(1,2,5) c (1,4,5) d (2,3,4) e (3,4,5)

問題24 検査の感度，特異度，陽性尤度比について正しい記載はどれか

1. スクリーニング検査では，特異度の高い検査を用いる
2. 検査後診断確率を上昇させるには感度の高い検査を選ぶ
3. 特異度の高い検査は，疾患を除外する際に使用する
4. 陽性尤度比が大きいと検査前後の診断確率の変化が大きいの
5. 検査前オッズと陽性尤度比をかけると検査後オッズになる

a (1,2) b (1,5) c (2,3) d (3,4) e (4,5)

問題25 Evidence-based Medicine (EBM)について正しい記載を選べ

1. 最新のRandomized Controlled trial (RCT)の結果に従うこと
2. ガイドラインを作成すること
3. 文献を批判的に吟味し，患者個々に応用を考慮すること
4. インターネットを利用して最新のデータを参照すること
5. ガイドラインに従って，クリニカルパスを作成すること

a (1,2) b (1,5) c (2,3) d (3,4) e (4,5)

平成15年度 腎臓専門医 セルフトレーニング問題 解答用紙

会員番号	
病院名 (所属)	
名 前	
振 込 日	平成15年 月 日

答えに○をつけて下さい

問1	a	b	c	d	e
問2	a	b	c	d	e
問3	a	b	c	d	e
問4	a	b	c	d	e
問5	a	b	c	d	e
問6	a	b	c	d	e
問7	a	b	c	d	e
問8	a	b	c	d	e
問9	a	b	c	d	e
問10	a	b	c	d	e
問11	a	b	c	d	e
問12	a	b	c	d	e
問13	a	b	c	d	e
問14	a	b	c	d	e
問15	a	b	c	d	e
問16	a	b	c	d	e
問17	a	b	c	d	e
問18	a	b	c	d	e
問19	a	b	c	d	e
問20	a	b	c	d	e
問21	a	b	c	d	e
問22	a	b	c	d	e
問23	a	b	c	d	e
問24	a	b	c	d	e
問25	a	b	c	d	e

事務局記入欄

点 数	
単位認定	可 不可

※採点結果送付先は日腎会誌送付先住所とさせていただきます